

# 「酒も女も大丈夫」下田大気氏 本紙に ノースキャンダル宣言



大気氏(右)と景樹氏  
が父子鷹でガッツ  
ポーズ

## 武蔵野市議選当选

作家の志茂田景樹氏(75)の息子で東京都武蔵野市議選に当選した無所属の下田大気氏(38)がノースキャンダル宣言をした。26日深夜、

同市内の自宅で家族やスタッフらと投票票を見守った大気氏は、「7日間、父が手伝ってくれた。父子鷹の結果です」と喜

んだ。

1363票を獲得したことに大気氏は感慨深げ。「今年1月に活動を始めたときは、泡沫組でした。罵声も

浴びたし、ネットでは『しょせん2世』とか書かれたし。どら息子と思われていたけど、選挙活動をやるにつれ、変わっていったのだと思います(大気氏)。同市内の児童館存続を公約に掲げたことで、子供たちから人気だったという。

一方、景樹氏は「喜びは1秒でいい。イバラの道のスタートです。なぜなら勉強不足だから。下田大気の未知数な部分にかける温情があったと思う。これか

ら研さんしていったほしい」と父としてエール。

最近では兵庫県議会議員だった野々村章太郎氏をはじめ、国政だけでなく地方議員のノースキャンダルにも厳しい視線が注がれている。

「問題あることは女もキャンブルも10代、20代でやりつくしたんで。そういう人間が同じ失敗したら、それこそバカになってしまう。本当にひと通り悪いことはやっと思ったているので大丈夫です」(大気氏)

力強く本紙に宣言をした。公約の筆頭に掲げた児童館存続はもちろんのこと、大気氏は「エントラメをからめた、ワクワクする政治をしたい」と意気込む。